

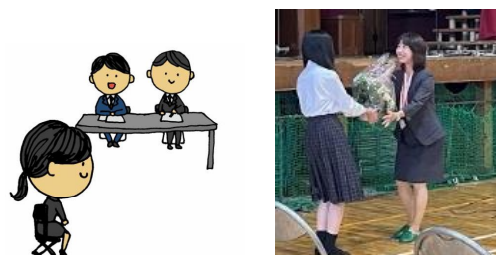
松原市合同進路説明会 参加ありがとうございました

10月5日土曜日、松原市役所8階で保護者向けの高校説明会が行われました。松原市から多くの卒業生が受験する学校13校の先生方が、各高校の特色等をお話してくださいました。2学期は高校選びの本番。生徒たちも保護者の方と共に高校の説明会に足を運び、いろいろな高校の説明会や体験入学を夏休みの間に経験したようです。10・11月の土・日曜日は説明会の日程が重なるほど多くの学校で様々なイベントが行われます。気になる学校へ行ってみましょう。

面接講座を受講しました

(感想紹介)

- ・面接講座を受けてわかったことや、感想
- ・面接は何のために実施されると思いますか



滋賀短期大学教授 沖山圭子先生

今日の面接講座を受けて、普段から意識しておくことが大切だと思いました。理由は、本番だけ意識しようとしてもやはり言葉遣いが乱れたり、姿勢がくずれてしまったりするから、普段から言葉遣い、姿勢を意識していこうと思いました。

面接は、筆記だけではわからないその人自身を知り、求める人物像にあてはまるのかを判断するために実施されるものだと思います。

自分で充分わかっていたつもりだったけど、思っていたより、全然出来ていませんでした。その理由は、ノックをすることはわかっているけど何回するかという具体的にわかっていないからです。他には、話し方、座り方、お辞儀一つ一つの動作にしっかりと方法があつて驚きました。これからは教えてもらったことを練習、復習して本番に活かしていきたいと思いました。

面接は講師の先生もおっしゃっていたように、印象、人となりが一瞬でわかるからだと思います。

家を出るところから面接は始まっているというのがよくわかりました。面接本番だけでなく、普段から身振り手振りに気をつけ、目を合わせて話したり、姿勢良くしたり、笑顔でいたり、意識しようと思いました。私は、要約して話すのが苦手で、話が長くなってしまったり、伝えたいことがうまく伝わらなかったりすることが多いので、PREP法やナンバリングを普段から使ってみようと思いました。

面接は学力はもちろん大切だけど、人間性も大切だと思うのでそれをためすためにするのだと思いました。

今日はお話していただきありがとうございました。面接は態度や身だしなみだけではなく、相手に分かりやすく話すことや、話す内容にも気をつけないといけないことがわかりました。面接の時がけ猫をかぶって隠し通すのではなく、普段から周りへの態度を失礼の無いようにしたり、ニュースや本などを見て、自分の知識を深めることが大切なのだと思ふことが出来ました。これからの将来に繋げていきたいです。

面接は試験だけでは分からない自分の内面や態度、考えていることなどを知ってもらうためだと思います。

PREP法とは？



わかりやすい説明の構成

PREP(読み方:フリップ)法とは

「結論」「理由」「具体例」「結論」の流れで情報を伝える文章構成のこと。PREP法を使えば、「話す」「書く」どちらの場面においても、相手に分かりやすく簡潔に伝えることができます。

ナンバリング法とは

ナンバリングの具体的な方法はシンプルです。「今回伝えたいことは、全部で〇つです」と、最初に口頭で伝えるのです。もしも対面している相手なら、手で数字を示すのもいいでしょう。そして、当然の事ながら伝えたいことの数、相手が把握できる範囲にとどめてください。3つが相手も把握しやすくバランスもいいのでお勧めです。

最初に宣言をしたあと、「1つ目は～」と話を続けてください。



お辞儀の角度を「会釈」「敬礼」「最敬礼」使い分けよう